

公開シンポジウム

ライブ参加 200名定員

日時: 2022年11月6日 日
13:15~17:00

場所: 伊藤謝恩ホール
(東京大学伊藤国際学術研究センター)

※TICPOCとは

TI:Trauma-Informed Care
(トラウマに配慮して支援できる)

CP:Co-Production
(当事者と共同創造できる)

OC:Organizational Change
(これらの実現のため組織の治療文化を変革できる)

特設サイトでのオンデマンド視聴

2022年
11月11日 金 9:00~
11月25日 金 17:00

PROGRAM プログラム(予定) ※時間は目安です。

- | | |
|-------------|---|
| 13:15-13:30 | 2023年度
~東京大学履修証明プログラムTICPOC紹介
笠井清登(東京大学大学院医学系研究科 教授) |
| 13:30-14:05 | 「犯罪被害にあうということ
~支援者としてトラウマ体験に触れる~」
鶴田信子(被害者支援都民センター 心理相談担当責任者) |
| 14:05-14:40 | 「医療過疎地域での被災地支援や
自殺対策の実践を考える」
大塚耕太郎(岩手医科大学神経精神科学講座 教授) |
| [休憩 15分] | |
| 14:55-15:30 | 「権利擁護と共同創造
~日々の生活に根付かせるには~」
山田悠平(精神障害当事者会ボルケ 代表理事) |
| 15:30-16:05 | 「地域精神保健における権利擁護を考える」
藤井千代((国立精神・神経医療研究センター 部長) |
| [休憩 15分] | |
| 16:20-17:00 | パネルディスカッション |

第5回

価値に基づく支援者育成(TICPOC)*

公開シンポジウム

日時: 2022年11月6日 ⑩ 13:15~17:00

場所: 伊藤謝恩ホール (東京大学伊藤国際学術研究センター)

※申込者多数の場合、オンデマンド視聴をご案内させていただきます。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、

同日同時間(11月6日 13:15-17:00)インターネット配信に変更する場合があります。

視覚障害のある方へ

事前に発表スライドを、
読み上げできるPDFにて
お送りいたします。

ご希望の方は、
symposium2022@camphor.jp
にご連絡ください。

申込方法

申込締切: 2022年10月24日(月) 17時

シンポジウムに参加をご希望の方は、以下よりお申込ください。
後日、参加に関する守秘義務同意のご案内をお送りします。
(申込だけではご視聴いただけません)



[https://forms.gle/
PJwKNEB1NZV2zrjM7](https://forms.gle/PJwKNEB1NZV2zrjM7)



● 本シンポジウムに関するお問い合わせ

✉ symposium2022@camphor.jp



● TICPOC公式サイト

<https://co-production-training.net/>

2023年度TICPOC各コースの募集詳細は、ホームページで随時掲載の予定です。



● TICPOCプログラムに関するお問い合わせ

東京大学医学部附属病院 精神神経科 TICPOC事務局
utokyo.coproduction.training@gmail.com



https://twitter.com/TICPOC_UT

東京大学 本郷キャンパス

伊藤謝恩ホール

(東京大学伊藤国際学術研究センター)

入口

赤門

懐徳門

本郷通り

春日門

都営大江戸線
本郷三丁目駅

4番出口

至御茶ノ水

東京メトロ
丸の内線
本郷三丁目駅

至三田線
春日部駅

〒113-0033
東京都文京区本郷7-3-1
東京大学伊藤国際学術
研究センター

◎東京メトロ丸の内線
本郷三丁目駅 徒歩8分

◎都営地下鉄大江戸線
本郷三丁目駅 徒歩6分

◎東京メトロ千代田線
湯島駅または根津駅 徒歩15分